

平成29年度 第1回 都市環境デザイン委員会議事概要

日時：平成29年6月12日（月）13：30から
場所：帯広市役所10階第3会議室

出席委員

武士澤委員長、藤平副委員長、青木委員、赤嶺委員、成田委員、丸本委員、紅葉委員

事務局

泉都市建設部長、山名都市建設部企画調整監、大橋都市計画課長、三津課長補佐、奥秋基本計画係長、齋藤主査、山崎主任、中鉢主任

議事概要

1. 開 会
2. 依頼状の交付
委員挨拶
3. 部長挨拶
4. 職員紹介
5. 議 題

(1) 委員長・副委員長の選出

帯広市都市環境デザイン委員会設置要綱第5条第1項に基づき、委員の互選により委員長に武士澤委員が選出され、同条第3項の規定に基づき、武士澤委員長の指名により委員長職務代理者・副委員長に藤平委員が選出されました。

武士澤委員長、藤平副委員長から選任にあたっての挨拶がありました。

(2) 報告事項

平成29年度帯広市都市環境デザイン委員会の予定について

事務局より、報告事項として今年度の委員会の予定について説明を行い、委員からの意見・質疑等はありませんでした。

(3) 協議事項

①平成29年度都市景観主要建築物の選定について

主要建築物の協議物件案として、新総合体育館について概要説明しました。協議物件としては意見、質疑等はなく、当該物件を平成29年度の都市景観形成主要建築物として選定しました。

その他の意見、質疑は以下のとおりです。

【委員】主要建築物の視察は、現状を見るだけなので必要ないのではないか。

【委員】例年であれば、現地視察の際には図面等が示されていなかった。しかし、今回の物件については、現段階で構想図面があるので、これを元に現地視察を行うことは有効であると思う。

【委員】この図面がどの設計段階なのかわからないが、これだけの構想図があるのであれば、事務局案の10月でなく7月の段階に現地視察を行って

もよいと思う。また、設計の立場から考えると図面が固まってからだと思
意見を言われても変えられない部分が多くなる。それであれば、早い段
階で意見を言う場を作ってもらえる方がよいと思う。

【委員】意見出しのタイミングや図面をもう少し早い段階で出してもらうこ
とは可能か。

【事務局】基本設計が終われば、新たな図面が出せると思う。担当課と調整し日
程を検討する。

②第13回まちづくりデザイン賞の募集について

事務局より、第13回まちづくりデザイン賞について、募集方法やスケジュー
ルの説明をしました。

主な意見、質疑等は以下のとおりです。

【委員】昨年度、募集期間を1ヶ月延長し7月から9月の3ヶ月間に変更し
たが、応募がたくさん来たと言うわけでもなく、間延びした感じがし
た。また、現地視察が10月実施となり、建物が緑に映え、外構を見
るには一番よい時期を逃してしまっていた。今年度は募集期間を従来
の7月から8月の2ヶ月間に戻し、9月に現地視察をするのが望まし
いと思う。

【事務局】委員に募集期間の短縮について図り、了承を得た。

③景観スポット巡りにについて

事務局より、景観スポット巡りの概要や見学場所の選定などについて説明を行
いました。

主な意見、質疑などは以下のとおりです。

【委員】何のために委員が巡るのか。昨年も話題にあがっていたが、市民が
景観について知らないことが問題なのであれば、知っていただく方法
として、バスツアーなどで市民の方も参加できるようにするとよいの
では。

【委員】景観巡りの目的が分からない。周知が目的なのか、それとも市民に
その場所に行っていただきたいのか。

【事務局】市民でもあまり知らない場所がある。実際に巡ることでその景観を
再発見し、多くの方に知っていただいて、改めて帯広の良さを認識し
ていただくことを趣旨に取り組んでいくもの。バスツアーについては、
今いただいたご意見を参考に、昨年の反響も踏まえ、今後、情報収集
し検討していきたい。

【委員】帯広の良さを知ってもらおうとするとき、市民の意見を行政側が取
り入れて、話題づくりになるような方法で、何か取り組んでいただけ
るものなのか。

【事務局】将来的には、庁内の関連部署と連携を図り、情報交換しながら取り組むなど調整することが考えられる。現時点においては、まずは委員の皆さんに景観を見ていただきたいと考えている。

【委員】例えば、帯広農業高校の景観の良さは、カメラマン等、知っている人は知っているが、あまり広く知られていない。先ほどの趣旨で言えば、そういう場所を巡るのもよいのでは。

【委員】双葉幼稚園などは、帯広では皆さんが知っているような有名な建物なので、もっと知られていないような場所を巡ったほうが、周知につながるのでは。

【委員】提案された箇所では、方向性が見えてこない。「歴史文化」や「災害」など、テーマを決めたほうがよいのでは。

【委員】例えば、今年は「水と緑の景観」から選ぶ、と言うように一つの部門に集中して、その中から数カ所を抽出して見学をする、というのはいかがでしょうか。

【委員】すずらん大橋親水公園の被害状況を見に行くのであれば、防災をテーマとして、火防線や他の関連する場所を見学するのはどうか。

【事務局】今いただいたご意見を参考に、見学場所について検討する。

(4) その他

事務局より、次回の開催予定について説明がありました。

以 上